

2024年11月16日(土曜日)

ゆめプラサロンコンサート2024

まだ見ぬ音の世界へ クラシックと民族音楽のクロスオーバー

《アンケートより》

- ・チェロの音色が暖かく包み込まれるようでした。パーカッションはさまざまな楽器があり、変幻自在と感じました。自然に体が動いて楽しかったです。雷鳥の笛がとても効果的でした。(70歳以上)
- ・すぐ不思議な感覚になった音楽でした。とても引き込まれました。新倉さんがとても楽しそうにチェロを弾かれる姿がすてきでした。曲間のお二人のおしゃべりもとても楽しかったです。(40代)
- ・生憎の雨で薄暗く、気持ちが下降気味でしたが、お二人のお陰で心穏やかに過ごせました。楽しい「音」をありがとうございました。(60代)
- ・新しい音楽のジャンル(ユニークな)を心ゆくまで楽しみました。チェロの伸びやかな美しい音色、新倉さんの美しい高音、ステキでした！パーカッションもいろんな珍しい楽器がまとめて見られて楽しかったです。ありがとうございました。(70歳以上)
- ・知っているクラシックのパーカッションが入ってとてもすてきな感じになっておどろきました。ピアノの元になった楽器(ダルシマー)の音色と波紋音の音色がとてもきれいでした。(50代)

<担当者より>

水琴窟の音のような波紋音を響かせ、薄暗い舞台両側からお二人が登場。まさに儀式的！観客の視線は舞台にきぎ付け。そこから舞台に照明があたりバハの楽曲が始まった。優しくて深いチェロの音にいろんな音のパーカッションが小気味よく乗っかってきて、2人の音の世界。というか、本当に2人で演奏しているの？目を瞑るとアルプスの山で楽団が演奏しているみたいなんですけど！曲の合間の楽器の説明に、観客もへえ〜と頷いたり、笑い声がおこったり・・・そして次の音の世界へミニトリップ。音とリズム、そしてお初の民族音楽に癒されて、この日の私はとてもハッピーな1日を過ごせました♪



2024年11月23日(土曜日)◆◆

文化講演会2024

杉本昌隆氏講演会「師匠はつらいよ～藤井聡太のいる日常～」

《アンケートより》

- ・将棋に対する心構え他、楽しさがよく分かり楽しかった。とてもユーモアがあり楽しい90分でした。(70歳以上)
- ・人生において役に立つ話が多く良かったです。(50代)
- ・杉本先生のお話とても分かりやすく良かったです。お人柄がにじみでていました。(50代)
- ・とても楽しいお話でした。師匠って本当に大変ですね。教え過ぎてもダメ・・・子育てに通じるところがあるなと思いました。(40代)

<担当者より>

杉本さんは実際にお会いしてみて、とても気さくにお話される方で、親しみやすい雰囲気をお持ちでした。講演会もそんな雰囲気がにじみ出ていて、会場からは笑い声が度々起こっていました。急遽質問コーナーを作ってください、質問出来たお客様もとても嬉しそうでした。



2024年11月30日(土曜日)

ゆめたろう寄席 豊穣の会

《アンケートより》

- ・会場の広さがちょうど良いと思った。こんな近くで見せていただきうれしかった。本物を見たという感じ。前から来たかったので、来てよかった。(60代)
- ・4人それぞれの個性が出て、話芸を堪能いたしました。さん蕎さんのお話には引き込まれました。(60代)
- ・初めて生の寄席を見学させていただきました。とっても楽しい時間と笑いをありがとうございました。良かったです。(50代)
- ・この広さで落語を聞けるのが、ベストだと思います。(60代)

<担当者より>

ゆめたろう寄席は毎年、「納涼の会」と「豊穣の会」の年2回、夏と秋に開催しております。今回の寄席「豊穣の会」では、会場入り口のガラスケース内に、今までに出演された方々のサイン入り扇子を飾らせていただきました。来場されたお客様も、扇子に気付かれた方は珍しそうに携帯電話で写真を撮られていました。そんな中、一番喜ばれていたのが、寄席をマネジメントされている会社の担当の方でした。コロナ渦以降、演者の方にサインを貰っていなかったらしいのですが、今回、扇子が飾られていることに感動していただき、またサイン入り扇子がいただけることになりました。サイン入り扇子について興味のある方は、響きホールの入り口付近のガラスケースに飾っておりますので、ご自分の目で見て、感動をしてください。

